【中教室1/2】令和５年度都情研実態調査　特別支援教室（中学校）

1.　回答拠点校（ブロック）

□東ブロック　　□北ブロック　　□南ブロック

□多摩南ブロック　　□多摩北ブロック

2.　回答拠点校（自治体名）記入例：〇〇市　〇〇区　〇〇町　〇〇村

【　　】

3.　回答拠点校（学校名）記入例：〇〇市立△△小学校　【　　立　　】

4.　巡回校数（拠点校＋巡回校）　【　　】校

＜児童の実態　在籍人数（5月1日認可数）＞

5.　１年生の人数【　　】人

6.　２年生の人数【　　】人

7.　３年生の人数【　　】人

＜障害別人数＞

※都情研調査係による、児童生徒の理解および適切な指導や教育環境、研修体制の充実を図るための教育的分類です。判断は指導にあたる担任の先生が行ってください。診断の有無は問いません。

・重複はしないでください。重なる部分もあると思いますが、現在学級での指導に重点を置いている方で分類をしてください。

8.　★自閉スペクトラム症（ASD）　【　　】人※1

9.　自閉のうち知的に遅れありの数　【　　】人※2

10.　自閉のうち不登校状態の数　【　　】人※3

※1「自閉スペクトラム症（ASD)」とは、自閉症、自閉傾向、アスペルガー症候群、高機能自閉、広汎性発達障害（PDD）を含む。自閉スペクトラム障害という概念で統一します。

※2「知的発達の遅れなし」の基準は、おおむね学年相当の教科学習に参加できる程度とします。

※3「不登校状態」の基準は、年間欠席３０日以上とします。

11.　★ADHD　【　　】人

12.　ADHDのうち知的遅れありの数　【　　】人

13.　ADHDのうち不登校状態の数　【　　】人

14. ★情緒不安定　【　　】人※４

15. 情緒不安定のうち知的遅れあり　【　　】人

16. 情緒不安定のうち不登校状態の数　【　　】人

※４「情緒不安定」とは、心因性の行動障害や不安障害が考えられる状態です。選択性かん黙（場面かん黙）、愛着障害、不適応状態等を含みます。

17. ★LD　【　　】人

18. LD のうち知的遅れありの数　【　　】人

19. LD のうち不登校状態　【　　】人

20. その他　【　　】人※５

21. その他のうち知的遅れありの数　【　　】人

22. その他のうち不登校状態の数　【　　】人

※５単純な知的障害や生活指導上の課題・非行など

23. 自由記述

【　　】

＜「医師から診断されている障害名」別の数＞

24. ASD　【　　】人

25. ADHD　【　　】人

26. LD　【　　】人

27. 発達障害に関わる服薬をしている数　【　　】人

※該当する薬例　「コンサータ」（メチルフェニデート）・「ビバンセ」（リスデキサンフェタミン）・「ストラテラ」「アクセプタ」（アトモキセチン）・「インチュニブ」（グアンファシン）・「エビリファイ」（アリプラゾール）・「リスパダール」（リスペリドン）

28. 自由記述

【　　】

＜入退室について（前年度）＞

29. 年度途中での入室の人数　【　　】人

30. 自治体の判定会において、利用人数が多く、入室待機となったケース　【　ある　・　なし　】

31. 退室の人数（年度末分を含む・卒業生は含まない）　【　　】人

32. 退室の理由：課題の改善　【　　】人

33. 退室の理由：固定級（知的）への転学　【　　】人

34. 退室の理由：固定級（情緒）への転学　【　　】人

35. 退室の理由：転居・転出　【　　】人

36. 退室の理由：不登校による　【　　】人

37. 退室の理由：本人による　【　　】人

38. 退室の理由：保護者による　【　　】人

39. 退室の理由：指導期間上限　【　　】人

40. 自由記述

【　　】

＜教員について＞

41. 教員総数　【　　】人

42. 教員数：主幹教諭　【　　】人

43. 教員数：指導教諭　【　　】人

44. 教員数：主任教諭　【　　】人

45. 教員数：教諭　【　　】人

46. 代替教員数：産休　【　　】人

47. 代替教員数：その他　【　　】人

48. 自由記述

【　　】

49. 教員経験別の人数：０年　【　　】人

50. 教員経験別の人数：１～２年　【　　】人

51. 教員経験別の人数：３～５年　【　　】人

52. 教員経験別の人数：６～９年　【　　】人

53. 教員経験別の人数：１０～１９年　【　　】人

54. 教員経験別の人数：２０年～　【　　】人

55. 自由記述

【　　】

56. 特別支援教室経験年数（情緒障害学級含む）別の人数：０年　【　　】人

57. 特別支援教室経験年数（情緒障害学級含む）別の人数：１～２年　【　　】人

58. 特別支援教室経験年数（情緒障害学級含む）別の人数：３～５年　【　　】人

59. 特別支援教室経験年数（情緒障害学級含む）別の人数：６～９年　【　　】人

60. 特別支援教室経験年数（情緒障害学級含む）別の人数：１０～１９年　【　　】人

61. 特別支援教室経験年数（情緒障害学級含む）別の人数：２０年～　【　　】人

62. 自由記述

【　　】

63. 週指導時間（授業コマ）数別の人数：～９時間　【　　】人

64. 週指導時間（授業コマ）数別の人数：１０～１４時間　【　　】人

65. 週指導時間（授業コマ）数別の人数：１５～１９時間　【　　】人

66. 週指導時間（授業コマ）数別の人数：２０～２４時間　【　　】人

67. 週指導時間（授業コマ）数別の人数：２５時間～　【　　】人

68. 自由記述

【　　】

69. 全校拠点校の自治体における、出張応援の状況について（時数や人数等）

全校拠点校の地区であり、拠点校から他の拠点校へ巡回することがある場合は、児童数が重複しないように入力してください。またそれにより、巡回指導教員数が重複する場合、その旨（巡回の教員数や週時間数等）を 68 欄に分かる様に記述してください。

【　　】

70. 校内委員会への参加（拠点校＋巡回校）：必ず参加している校数　【　　】校

71. 校内委員会への参加（拠点校＋巡回校）：必要に応じて参加している校数　【　　】校

72. 校内委員会への参加（拠点校＋巡回校）：ほとんど参加していない校数　【　　】校

73. 自由記述

【　　】

【中教室 2/2】令和５年度都情研実態調査　特別支援教室（中学校）

1.　回答拠点校（ブロック）

□東ブロック　　□北ブロック　　□南ブロック

□多摩南ブロック　　□多摩北ブロック

2.　回答拠点校（自治体名）記入例：〇〇市　〇〇区　〇〇町　〇〇村

【　　】

3.　回答拠点校（学校名）記入例：〇〇市立△△小学校　【　　立　　】

＜指導の実態＞

指導内容：自立活動でよく取り上げている内容を４つまで選んで下さい。

4.　□学習態勢、基本的行動様式

5.　□言語、コミュニケーション

6.　□集団参加、社会的行動

7.　□運動能力

8.　□認知、概念形成

9.　□自己理解、行動調整

10.　□将来を見通した基礎学力

11.　自由記述

【　　】

12.　指導形態別人数：個別指導（小集団指導は全くない）のみ　【　　】人

13.　指導形態別人数：小集団指導（一対一の指導は全くない）のみ　【　　】人

14.　指導形態別人数：個別と小集団の両方　【　　】人

15.　自由記述

【　　】

16. 週あたり指導時数別人数：１時間未満（月１等）　【　　】人

17. 週あたり指導時数別人数：１時間　【　　】人

18. 週あたり指導時数別人数：２時間　【　　】人

19. 週あたり指導時数別人数：３時間　【　　】人

20. 週あたり指導時数別人数：４時間　【　　】人

21. 週あたり指導時数別人数：５時間　【　　】人

22. 週あたり指導時数別人数：６時間　【　　】人

23. 週あたり指導時数別人数：７時間　【　　】人

24. 週あたり指導時数別人数：８時間　【　　】人

25. 週あたり指導時数別人数：９時間以上　【　　】人

26. 自由記述

【　　】

27. 週あたり指導日数別人数：週１日未満　【　　】人

28. 週あたり指導日数別人数：週１日　【　　】人

29. 週あたり指導日数別人数：週２日　【　　】人

30. 週あたり指導日数別人数：週３日　【　　】人

31. 週あたり指導日数別人数：週４日　【　　】人

32. 週あたり指導日数別人数：週５日　【　　】人

33. 自由記述

【　　】

＜保護者連携＞

34. 保護者会の回数（保護者学習会等も含む）　【　　】回

35. 定期保護者面談の回数　【　　】回

36. 在籍学級担任が同席する面談

【　定期的に実施　・　必要に応じて実施　】

37. 個別面談（在籍担任と同席）の回数　【　　】回

38. 自由記述

【　　】

＜教室環境＞

39. 専用教室がない学校数（英語ルーム・相談室等と併用）　【　　】校

40. 指導に十分なスペースが確保されていない学校数　【　　】校

41. 構造化、感覚特性に配慮されていない学校数　【　　】校

42. 自由記述

【　　】

＜前年度進路＞

43. 全日制（公立）　【　　】人

44. 全日制（私立）　【　　】人

45. 定時制（うち都立チャレンジ校）　【　　】人

46. 定時制（その他）　【　　】人

47. 単位制（うち都立エンカレッジ校）　【　　】人

48. 単位制（その他）　【　　】人

49. 通信制（うちサポート校併用）　【　　】人

50. 通信制（その他）　【　　】人

51. 高等専修学校　【　　】人

52. 特別支援学校　【　　】人

53. その他　【　　】人

54. 自由記述

【　　】